

1. 沿革

明治 35 年 4 月	県警察部に衛生試験室、細菌検査室を設置
昭和 25 年 7 月	衛生部医務課所管のもとに「島根県立衛生研究所」を設置（庶務課、細菌検査科、理化学試験科）
昭和 34 年 6 月	松江市北堀町に独立庁舎を設置（既設建造物を買収改築）
昭和 36 年 8 月	庶務係が庶務課に改称
昭和 38 年 8 月	庶務課が総務課に改称
昭和 43 年 9 月	松江市大輪町に松江衛生合同庁舎が竣工し、同庁舎に移転
昭和 44 年 8 月	細菌検査科、理化学試験科を廃止し、微生物科、生活環境科並びに公害科を設置
昭和 45 年 8 月	微生物科、生活環境科、公害科の 3 科を廃止し、細菌科、ウイルス科、食品科、公害科並びに放射能科を設置
昭和 47 年 8 月	「島根県立衛生研究所」を「島根県立衛生公害研究所」に改称 公害科を環境公害科に改称
昭和 51 年 9 月	松江市西浜佐陀町 582 番地 1 の新庁舎へ移転
昭和 57 年 4 月	環境公害科を廃止し、大気科及び水質科を設置
昭和 59 年 4 月	細菌科、ウイルス科を廃止し、微生物科を設置
平成 10 年 4 月	企画調整・GLP 担当を配置
平成 12 年 4 月	「島根県立衛生公害研究所」を「島根県立保健環境科学研究所」に改称 企画調整・GLP 担当を企画調整担当、GLP 担当に分離 保健科学部、環境科学部、原子力環境センターを設置 微生物科を感染症疫学科に、食品科を生活科学科に、大気科を大気環境科に、水質科を水環境科に改称
平成 15 年 3 月	原子力環境センターが竣工し移転
平成 15 年 4 月	企画調整、GLP 担当を企画調整・GLP 担当と保健情報研修担当に再編
平成 16 年 4 月	フラット化・グループ化により各科を各グループに改称 総務課は総務企画情報グループに改称
平成 17 年 4 月	感染症疫学グループを廃止し、細菌グループ、ウイルスグループを設置
平成 19 年 4 月	生活科学グループを廃止し、食品化学スタッフを設置 放射能グループを廃止し、原子力環境センターに配置
平成 21 年 4 月	「島根県立保健環境科学研究所」を「島根県保健環境科学研究所」に改称
平成 22 年 4 月	食品化学スタッフを廃止し、業務を細菌グループに移管
平成 24 年 4 月	総務企画部を設置、原子力環境センターは原子力安全対策課に移管
平成 25 年 4 月	各グループを各科（課）に改称
平成 30 年 4 月	総務企画情報課を廃止し、総務企画課、健康福祉情報課を設置
令和 3 年 4 月	GLP スタッフを廃止し、感染症情報管理スタッフを設置 保健科学部を感染症疫学部に変更 気候変動適応センターを所内に開設

2. 施設

2.1 位置

松江市西浜佐陀町 582 番地 1	郵便番号	690-0122
北緯 35.4720°	電話	0852-36-8181 ~ 8188
東経 133.0158°	F A X	0852-36-8171
	E-mail	hokanken@pref.shimane.lg.jp
	Homepage	https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/chosa/hokanken/

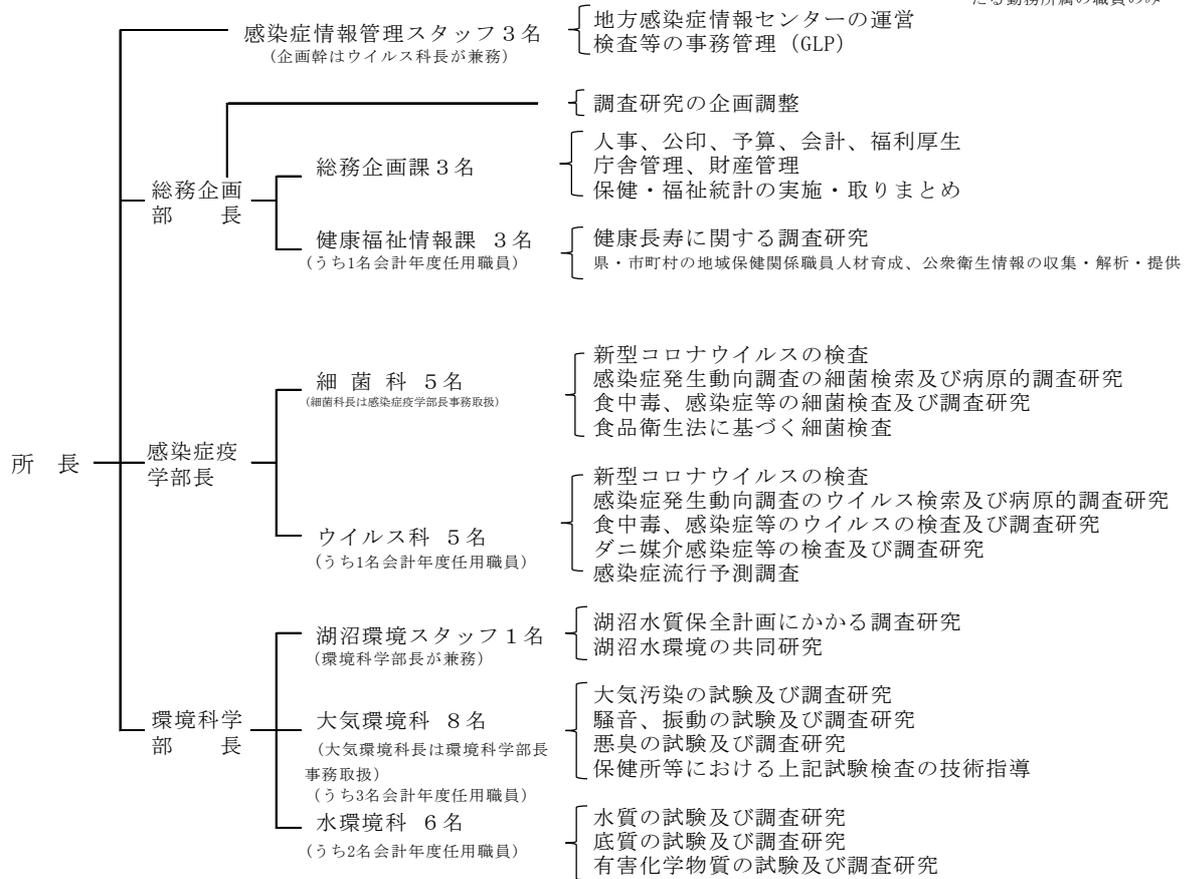
2.2 敷地と建物

敷地	9,771.07 m ²	建物 延面積	4,961.25 m ²
起工	昭和 50 年 3 月	竣工	昭和 51 年 9 月

3. 機 構

3. 1 組織と分掌

(令和6年4月1日現在)
※本務、兼務関係なく当所が主たる勤務所属の職員のみ



＜気候変動適応センター＞
センター長 副センター長 センター員 3名
(保健環境科学研究所長) (環境科学部長) (大気環境科2名、水環境科1名)

〔気候変動適応に関する情報収集、整理及び提供〕

3. 2 配置人員

(令和6年4月1日現在)

職名	所長	感染症情報管理スタッフ	総務企画部			感染疫学部			環境科学部			計	
			総務企画課	健康福祉情報課		細菌科	ウイルス科		湖沼環境スタッフ	大気環境科	水環境科		
所長	1					1							1
調整監													2
科(課)長					1								0
企画幹		1 (*1)											3
企画幹													1
主任保健師					1								1
副科長											1		1
専門研究員											1		1
臨床検査主任		1											1
主任研究員							2	3					8
研究員							2				3		5
事務系職員				1									1
部長													1
課長													1
主任													1
会計年度任用職員						1						3	2
合計	1	2	1	3	3	1	4	5	1	0	8	6	35

(注1) 本務、兼務関係なく当所が主たる勤務所属の職員のみ。

(注2) (*) は兼務、事務取扱のため合計に含まない。またこの表とは別に育休職員が1人在籍している。

3.3 業務分担

(令和6年4月1日現在)

部署	職名	氏名	分掌事務
感染症情報管理スタッフ	所長	嘉藤 健二	所の総括
	企画幹事	常松 基子	感染症情報センターの運営、感染症発生動向調査委員会業務
総務企画部	企画幹事	和田 美江子	感染症情報センター業務
	臨床検査主任	糸川 浩司	感染症情報センター業務、感染症発生動向調査委員会業務、G L P推進業務
	部長	稲田 圭一	部内業務の総括、調査研究の企画調整及び運営、人事及び職員の服務、人権・同和問題職場研修
総務企画課	課長	荒木 一夫	課内業務の総括、安全衛生管理、職員の研修、防災及び危機管理、行政情報化
	主幹	岸本 亮一	収入・支出事務、施設設備の整備、維持管理、県有財産管理、保健・医療統計業務
健康福祉情報課	主任	持田 善徳	予算・収入・支出事務、施設設備の整備、維持管理、物品管理
	課長	加本 路恵	課内業務の総括、調査・研究、しまね健康寿命延伸プロジェクト
感染症疫学部	主任保健師	澄田 恵理	調査・研究、保健医療計画、地域保健関係職員の人材育成
	会計年度任用職員	藤谷 明子	調査・研究、地域保健関係職員の人材育成、保健医療計画
細菌科	部長	川瀬 遵	部内業務の総括、感染症等及び食品衛生法等の検査事務及び管理
	科長(事務取扱)	川瀬 遵	科内業務の総括、感染症等の検査事務及び管理、技術指導、感染症発生動向調査
ウイルス科	主任研究員	川上 優太	食中毒、感染症等の微生物検査及び調査研究、食品衛生法等の検査事務・管理、薬剤耐性菌
	主任研究員	林 宏樹	食中毒、感染症等の微生物検査及び調査研究、結核検査
	研究員	川岡 遥	食中毒、感染症等の微生物検査及び調査研究、食品衛生法に基づく細菌検査、精度管理
	研究員	野村 亮二	食中毒、感染症等の微生物検査及び調査研究、感染症発生動向調査及び病原体検索
	科長	和田 美江子	科内業務の総括、感染症検査事務及び管理、食中毒、感染症等検査、調査研究業務の計画、調整
	主任研究員	藤澤 直輝	食中毒、感染症等の検査及び調査研究、ダニ媒介感染症の検査及び調査研究
	主任研究員	安達 俊輔	食中毒、感染症等の検査及び調査研究、蚊媒介感染症の検査
環境科学部	主任研究員	神庭 友里恵	食中毒、感染症等の検査及び調査研究、麻しん風しん検査
	会計年度任用職員	平林 チェミ	検査用器具の洗浄・滅菌業務、感染症事務等の補助
湖沼環境スタッフ	部長	田中 孝典	部内業務の総括、廃棄物最終処分場に係る調査研究の総括、環境マネジメントシステム運用
	調整監	田中 孝典	湖沼環境の総合調整、湖沼水質保全計画に係る調整及び調査研究、水環境の総合調整
大気環境科	科長(事務取扱)	田中 孝典	科内業務の総括、化学物質の管理
	専門研究員(副科長)	倉橋 雅宗	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、光化学オキシダントの研究、大気汚染緊急時対策、テレメタシステム
	専門研究員	江角 敏明	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、粒子状物質の研究、調査研究課題の指導、アセスメント調査
	研究員	濱田 詩織	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、光化学オキシダントの研究、航空機騒音、酸性雨調査
	研究員	松岡 勇希	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、光化学オキシダントの研究、航空機騒音
	研究員	乙原 翔大	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、粒子状物質の研究、三隅発電所周辺環境調査
	会計年度任用職員	後藤 宗彦	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、粒子状物質の研究
	会計年度任用職員	石田 裕子	国設松江大気環境測定所及び国設隠岐酸性雨測定所業務、試験器具等の管理
	会計年度任用職員	木村 尚子	有害大気、PM _{2.5} 及び酸性雨の分析、粒子状物質の研究、有害大気汚染物質調査の報告
	科長	福田 俊治	科内業務の総括、各種基準監視、薬品管理、外部機関との共同研究、水質事故対応等の危機管理
水環境科	主任研究員	高木 智史	廃棄物最終処分場に係る調査研究、公共用水域河川及び神西湖の水質環境基準監視
	主任研究員	小川 智大	アオコ調査等汚濁負荷、植物プランクトン培養、事業場排水水質検査、分析の信頼性確保
気候変動適応センター	主任研究員	松本 奈津実	植物プランクトンの調査研究、地下水調査
	会計年度任用職員	園山 孝	宍道湖・中海の水質環境基準監視、宍道湖・中海調査機材の保守・整備
	会計年度任用職員	横野 貴子	宍道湖・中海定期調査、試験器具等の管理
	センター長	嘉藤 健二	気候変動適応センターの総括
	副センター長	田中 孝典	気候変動適応センターの運営、環境政策課との連絡調整
	専門研究員	江角 敏明	気候変動影響及び適応に関する調査、研究(熱中症)、県民等からの相談、情報発信
	主任研究員	高木 智史	気候変動適応中国四国広域協議会、気候変動影響及び適応に関する調査、研究(生物季節調査)
研究員	松岡 勇希	気候変動影響及び適応に関連する情報収集、整理及び提供	

(注)本務、兼務関係なく当所が主たる勤務所属の職員のみ。

3.4 人事記録

(転入)

(転出)

年月日	職名	氏名	年月日	職名	氏名	氏名
6.4.1	所長	嘉藤 健二	6.3.31	所長	藤原 敦夫	退職
6.4.1	感染症疫学部長	川瀬 遵	6.3.31	主任研究員	引野 愛子	退職
6.4.1	環境科学部長	田中 孝典	6.4.1	環境科学部長	織田 雅浩	出雲保健所
6.4.1	ウイルス科長	和田 美江子	6.4.1	ウイルス科長	福間 藍子	浜田保健所
6.4.1	研究員	川岡 遥	6.4.1	研究員	曾田 祐輔	県央保健所
6.4.1	研究員	濱田 詩織	6.4.1	大気環境科長	草刈 崇志	県央保健所
6.4.1	研究員	乙原 翔大	6.4.1	主任研究員	池田 有里	環境政策課
6.4.1	主任研究員	高木 智史	6.4.1	主任研究員	木戸 健一朗	廃棄物対策課
6.4.1	主任研究員	小川 智大	6.9.30	研究員	川岡 遥	退職

(注1)本務、兼務関係なく当所が主たる勤務所属の職員のみ。

(注2)所内異動は(科)課長以上のみ表示。

4. 決 算

4. 1 令和6年度歳入

単位：円

科 目		収 入 済 額	備 考
款・項・目	節		
使用料及び手数料		100,850	
使 用 料		100,850	
総務使用料		100,850	
	財 産 使 用 料	100,850	電柱敷地使用料ほか
財 産 収 入		3,850	
財 産 売 払 収 入		3,850	
物 品 売 払 収 入		3,850	
	物 品 売 払 収 入	3,850	不用物品売却収入
諸 収 入		460,609	
県預金利子		1	
県預金利子		1	
	預 金 利 子	1	
雑 入		460,608	
雑 入		460,608	
	総 務 雑 入	10,608	電気使用料(そらまめ君)
	衛 生 雑 入	450,000	
合 計		565,309	

4. 2 令和6年度歳出

単位：円

科 目		支 出 済 額	備 考
款・項・目	節		
総 務 費		9,294,850	
総務管理費		9,294,850	
一般管理費		86,140	
	旅 費	86,140	
人事管理費		7,453,341	
	報 酬 等	5,093,680	
	職 員 手 当	1,633,363	
	共 済 費	675,318	
	旅 費	35,980	
	需 用 費		
	負担金補助及び交付金	15,000	
合同庁舎管理費		1,755,369	
	需 用 費	1,755,369	
民 生 費		75,630	
災害救助費		75,630	
災害救助費		75,630	
	旅 務 費	75,630	
衛 生 費		148,724,094	
公衆衛生費		85,461,428	
公衆衛生総務費		60,190	
	旅 費	3,120	
	需 用 費	37,530	
	役 務 費	19,540	
結核対策費		935,000	
	需 用 費	935,000	
予防費		15,909,444	
	報 償 費	308,100	
	旅 費	712,608	
	需 用 費	10,294,240	

	役 務 費	706,410	
	委 託 料	3,801,710	
	使 用 料 及 び 賃 借 料	47,376	
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	39,000	
保 健 環 境 科 学 研 究 所 費		68,556,794	
	報 酬 等	2,145,480	
	職 員 手 当	768,240	
	共 済 費	452,467	
	報 償 費	113,300	
	旅 費	1,388,670	
	需 用 費	25,111,413	
	役 務 費	930,177	
	委 託 料	28,563,638	
	使 用 料 及 び 賃 借 料	619,009	
	備 品 購 入 費	8,275,500	
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	188,900	
環 境 衛 生 費		4,452,918	
環 境 衛 生 総 務 費		290,130	
	旅 費	77,940	
	需 用 費	100,000	
	使 用 料 及 び 賃 借 料	112,190	
食 品 衛 生 費		4,162,788	
	需 用 費	4,093,268	
	役 務 費	69,520	
医 藥 費		5,782,024	
医 務 総 務 費		100,000	
	需 用 費	100,000	
医 務 費		5,682,024	
	共 済 費	24	
	需 用 費	715,000	
	役 務 費	5,000	
	使 用 料 及 び 賃 借 料	10,000	
	備 品 購 入 費	4,952,000	
環 境 費		53,027,724	
環 境 保 全 費		53,027,724	
	報 酬 等	8,968,631	
	職 員 手 当	3,090,600	
	共 済 費	1,554,999	
	報 償 費	123,600	
	旅 費	938,300	
	需 用 費	14,879,282	
	役 務 費	378,885	
	委 託 料	2,501,796	
	使 用 料 及 び 賃 借 料	623,831	
	備 品 購 入 費	19,680,100	
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	287,700	
農 林 水 産 業 費		46,980	
畜 産 業 費		46,980	
家 畜 保 健 衛 生 費		46,980	
	旅 費	46,980	
合 計		158,141,554	

5. 備品・図書・学術雑誌

5. 1 新規購入備品(令和6年度)

(単位:円)

品名	形式	数量	価格
真空ポンプ	アルバックGLD-137CC 直結型油回転式 100V	1	165,000
多項目水質計(AAQ-RINKO)	AAQ-RINKO(AAQ170)	1	3,150,950
卓上遠心機	久保田商事 S500Tほか	1	421,300
ガスクロマトグラフ質量分析装置	Agilent8890	1	16,170,000
ロータリーシェーカー	ロータリーシェーカー NR-2ほか	2	407,000
マイクロ冷却遠心機	久保田商事(株)マイクロ冷却遠心機3520ほか	1	462,000
小型除雪機	ワキタ MSB18	1	104,500
所内LAN用パソコン	DELL カスタムデスクトップPC Inspiron	1	112,750
自動ガス採取装置	GSP-400FT	1	115,500
インキュベーター内用シェーカー	オプティマ OS-762ほか	1	215,600
人工気象器	日本医科 簡易クローズド型	2	1,182,500
多項目水質計	RINKO-Profiler	1	1,927,200
全窒素分析装置	日東精工アナリテック(株) TN-310Vほか	1	5,885,000
卓上型振とう恒温槽	タイテック パーソナル11 EXNセットほか	1	370,700
クリーンベンチ	傾斜卓上型バイオクリーンベンチ(ガスバーナー/フットスイッチ付)KVM-1007	1	759,000
高濃度濁度計	JFEアドバンテック ワイパー式高濃度高濃度(WF有)ATU-75W-WFほか	1	1,458,600

※ 10万円以上について記載

5. 2 図書

地域保健関係法令実務便覧	ISO環境マネジメントチェックリスト環境保全基準
食品衛生関係法規集	廃棄物処理・リサイクルの手続きマニュアル
食品表示関係法規集	廃棄物処理の手引き
獣医公衆衛生法規集	Q&A廃棄物・リサイクル トラブル解決の手引き
公害JIS要覧	環境キーワード事典
化学物質 規制・管理実務便覧	

5. 3 学術雑誌

書名	発行者	書名	発行者
保健師ジャーナル	(株)医学書院	臨床と微生物	(株)近代出版
公衆衛生情報	(一財)日本公衆衛生協会	日本音響学会誌	(一社)日本音響学会
地域保健	(株)東京法令出版	ぶんせき・分析化学	(社)日本分析化学会
保健衛生ニュース	(有)社会保険実務研究所	におい・かおり環境学会誌	(公社)におい・かおり環境協会
公衆衛生	(株)医学書院	陸水学会雑誌	日本陸水学会
日本公衆衛生雑誌	日本公衆衛生学会	環境技術	環境技術学会

6. 行 事

6. 1 学会・研究会

年 月 日	名 称	開催地	出 席 者
【健康福祉情報課】 R6. 7. 5 R6. 8. 23	*第63回島根県保健福祉環境研究発表会 *第67回中国地区公衆衛生学会	松江市 岡山県	加本、澄田 澄田
【細菌科】 R6. 5. 24 R6. 6. 5 R6. 8. 19 R6. 9. 5～ 9. 6 R6. 9. 11 R6. 10. 19～ 10. 2 R6. 11. 17 R6. 12. 9 R6. 12. 18-19 R6. 12. 19 R7. 1. 24-26 R7. 1. 30	令和6年度第1回感染症危機管理研修会 令和6年度第1回 地方衛生研究所を対象とした微生物分野の基礎的な研修 *令和6年度島根県獣医学会 *第45回日本食品微生物学会学術総会 *第167回日本獣医学会学術集会 *令和6年度獣医学術中国地区学会 令和6年度島根県医師会との学術連携による講演会 2024年度国際感染症セミナー 令和6年度希少感染症診断技術研修会 令和6年度第3回感染症危機管理研修会 *第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会 令和6年度結核研修会	web開催 web開催 出雲市 青森市 帯広市 松江市 松江市 オンライン オンライン オンライン 仙台市 オンライン	川瀬、和田、林、神庭、安達、川岡、野村 細菌科、ウイルス科 川上、林 林、野村 川瀬 川上、林 川瀬 林 細菌科、ウイルス科 林、安達 林
【ウイルス科】 R6. 7. 5 R6. 7. 10 ～7. 11 R6. 8. 23 R6. 9. 6 R6. 10. 19 ～10. 20 R6. 11. 4 ～11. 6 R6. 12. 7 ～12. 8 R7. 1. 24 ～25 R7. 2. 14	*第63回島根県保健福祉環境研究発表会 衛生微生物協議会第44回研究会 *中国地区公衆衛生学会 全国公衆衛生獣医師協議会令和6年度調査研究発表会 令和6年度獣医学術中国地区学会 第71回日本ウイルス学会学術集会 *第28回リケッチア研究会・第15回リケッチア症臨床研究会合同発表会 第42回獣医学術学会年次大会 *令和6年度食品衛生監視員等研究発表会	松江市 東京都 岡山県 東京都 松江市 名古屋市 東京都 宮城県 松江市	安達 藤澤 安達 安達 安達、藤澤 藤澤 藤澤 安達 安達
【大気環境科】 R6. 7. 5 R6. 9. 11 ～13	*第63回島根県保健福祉環境研究発表会 *第65回大気環境学会年会	松江市 横浜市	江角、松岡 倉橋、江角、乙原
【水環境科】 R6. 7. 5 R6. 9. 9 ～11 R7. 3. 17 ～19	*第63回島根県保健福祉環境研究発表会 第35回廃棄物資源循環学会研究発表会 *第58回日本水環境学会年会	松江市 つくば市 札幌市	小川 嘉藤、高木 松本、嘉藤、小川

(注)「*」は当所研究員が発表した会

6. 2 研修会（企画・実施・協力する研修会）

	研 修 名	対 象 者	受 講 者 数	実 施 場 所	講 師
	【健康福祉情報課】				
R6. 5. 29	新任保健師等指導者（プリセプター）研修会	新任時期の保健師・管理栄養士等の指導に当たるプリセプターと指導者	30名	松江市	加本、澄田、藤谷
R6. 6. 26	第1回健康課題施策化研修会	(1)市町村・県に勤務し、中堅的立場にある保健師等 (2)キャリアレベルA-2～A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	17名	松江市	加本、澄田、藤谷
R6. 7. 18	新任保健師等研修会【前期】	市町村・県に採用された1年目の保健師・管理栄養士・歯科衛生士	20名	松江市	加本、澄田、藤谷
R6. 10. 10	第2回健康課題施策化研修会	(1)市町村・県に勤務し、中堅的立場にある保健師等 (2)キャリアレベルA-2～A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	14名	松江市	加本、澄田、藤谷
R6. 10. 31	統括保健師等研修会	市町村、保健所に勤務し、統括保健師・次期統括保健師・保健師等を取りまとめる立場の保健師	18名	松江市	加本、澄田、藤谷
R6. 11. 6	健康課題施策化研修会【個別指導】	(1)市町村・県に勤務し、中堅的立場にある保健師等 (2)キャリアレベルA-2～A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	9名	松江市	加本、藤谷
R6. 11. 8	健康課題施策化研修会【個別指導】	(1)市町村・県に勤務し、中堅的立場にある保健師等 (2)キャリアレベルA-2～A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	3名	大田市	加本、澄田
R6. 11. 29	健康課題施策化研修会【個別指導】	(1)市町村・県に勤務し、中堅的立場にある保健師等 (2)キャリアレベルA-2～A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	7名	浜田市	加本、澄田
R6. 11. 15	中堅期保健師等フォローアップ研修	市町村、県・保健所に勤務する中堅期の保健師・栄養士・歯科衛生士等	61名	出雲市	加本、澄田、藤谷
R6. 12. 4～5	新任保健師等研修会【後期】	市町村・県に採用された3年目までの保健師・栄養士・歯科衛生士	63名	松江市	加本、澄田、藤谷
R7. 1. 28	第3回健康課題施策化研修会	(1)市町村・県に勤務し、中堅的立場にある保健師等 (2)キャリアレベルA-2～A-4の能力獲得を目指す個人またはチーム	12名	松江市	加本、澄田、藤谷
R7. 2. 22	中堅期・管理期保健師等研修 ※全国保健師長会島根県支部と合同開催	市町村、県・保健所に勤務する中堅期・管理期の保健師	92名	サテライト（各保健所）	澄田
	【ウイルス科】				
R6. 4. 9	島根県就職ガイダンス	鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻4年生	37名	米子市	神庭
R6. 9. 19	令和6年度 感染症対策地域連携カンファレンス	松江市内の医師	90名	松江市	藤澤
R7. 3. 16	ヒトとペットのダニ媒介感染症講演会 身近に潜むマダニに注意	一般住民	15名	松江市	藤澤

6. 3 所内関係

年 月 日	内 容	出 席 者
R6. 7. 29	〔 1. 保健環境科学研究所調査研究評価〕 調査研究課題等所内検討会 (新規課題 4題、終了報告 4題)	企画調整会議メンバー 本庁関係課課長補佐等
R6. 9. 3	保健環境科学研究所・原子力環境センター調査研究課題等検討委員会 (新規課題 4題、終了報告 4題)	健康福祉部次長、環境生活部次長、外部評価委員、行政委員外
	〔 2. 保健環境科学研究所倫理審査委員会〕 (委員会の開催なし)	
R7. 2. 12	〔 3. 安全衛生委員会〕 休暇取得状況、時間外勤務状況、定期健康診断受診状況、職場の安全衛生点検	委員9名

7. 検査件数(令和6年度)

検査項目		依頼によるもの				依頼によらないもの
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他 (医療機関、 学校、事業 所等)	
結核	分離・同定・検出		25			4
	核酸検査		25			10
	化学療法剤に対する耐性検査					
性病	梅毒					
	その他					
ウイルス・ア等検査	分離・同定・検出	ウイルス	344	60	1,243	
		リケッチア			180	
		クラミジア・マイコプラズマ			45	
	抗体検査	ウイルス			52	
		リケッチア			82	
		クラミジア・マイコプラズマ				
病原微生物の動物試験						
原虫・等	原虫					
	寄生虫					27
	そ族・節足動物					
	真菌・その他					
食中毒	病原微生物検査	細菌	104	72		
		ウイルス	83	73		
		核酸検査	70	44		
	理化学的検査					
	動物を用いる検査					
	その他					
臨床検査	血液検査(血液一般検査)					
	血清等検査	エイズ(HIV)検査				
		H B s 抗原、抗体検査				
		その他				
	生化学検査	先天性代謝異常検査				
		その他				
	尿検査	尿一般				
		神経芽細胞腫				
		その他				
	アレルギー検査(抗原検査・抗体検査)					
その他						
食品等検査	微生物学的検査			76	22	11
	理化学的検査(残留農薬・食品添加物等)					
	動物を用いる検査					
	その他					
細菌検査以外	分離・同定・検出		116	18	33	248
	核酸検査		82	8		403
	抗体検査		2			
	化学療法剤に対する耐性検査		48	8		27

(続き)

検査項目		依頼によるもの				依頼によらないもの	
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他 (医療機関、 学校、事業 所等)		
医薬品・家庭用品等検査	医薬品						
	薬部外品						
	化粧品						
	医療機器						
	毒劇物						
	家庭用品その他						
栄養関係検査							
水道等水質検査	水道原水	細菌学的検査					
		理化学的検査					
		生物学的検査					
	飲用水	細菌学的検査					
		理化学的検査					
	利用水等 (プール水等を含む)	細菌学的検査					
理化学的検査							
廃棄物関係検査	一般廃棄物	細菌学的検査					
		理化学的検査					
		生物学的検査					
	産業廃棄物	細菌学的検査					
		理化学的検査					
		生物学的検査					
環境・公害関係検査	大気検査	SO ₂ ・NO ₂ ・OX等			6,205		
		浮遊粒子状物質			8,784		
		降下煤塵					
		有害化学物質・重金属等	60		648		
		酸性雨			1,121		
	その他			365	869		
	水質検査	公共用水域		213	144	348	
		工場・事業場排水		66			
		浄化槽放流水					
		その他		1			
	騒音・振動						
	悪臭検査						
	土壌・底質検査						
	環境生物検査	藻類・プランクトン・魚介類					36
その他							
一般室内環境							
その他							
放射能	環境試料(雨水・空気・土壌等)						
	食品						
	その他						
温泉(鉱泉)泉質検査							
その他							
計		0	1,315	17,572	1,983	1,635	

8. 発表業績

8. 1 学会・研究会発表

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
【健康福祉情報課】				
R6. 7. 5	中堅期人材育成の取組 ～令和4、5年度健康課題施策化研修報告～	加本 路恵	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集
R6. 7. 5	健康寿命の延伸に影響を及ぼす要介護原因疾 患の分析と社会的要因の考察（第1報）	澄田 恵理	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集
R6. 8. 23	健康寿命の延伸に影響を及ぼす要介護原因疾 患の分析と社会的要因の考察（第1報）	澄田 恵理	第67回中国地区公衆衛 生学会	抄録集
【細菌科】				
R6. 7. 5	次世代シーケンサー解析による患者由来 <i>Campylobacter jejuni</i> の感染源の推定	林 宏樹	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集
R6. 8. 19	島根県内で検出されたバンコマイシン耐性腸 球菌の分子疫学解析	川上 優太	令和6年度島根県獣医学 会	抄録集
R6. 9. 5～6	分子疫学解析による患者由来 <i>Campylobacter jejuni</i> の感染源の推定	林 宏樹	令和6年度島根県獣医学 会	抄録集
R6. 9. 5～6	患者及び鶏肉由来 <i>Campylobacter jejuni</i> の分 子疫学解析による感染源の推定	林 宏樹	第45回日本食品微生物 学会学術総会	抄録集
R6. 9. 11	社会福祉施設で発生した腸管出血性大腸菌 O157 clade 8による集団感染事例	野村 亮二	第45回日本食品微生物 学会学術総会	抄録集
R6. 9. 11	複数のジフテリア毒素遺伝子を保有する <i>Corynebacterium ulcerans</i> の比較ゲノム解析	川瀬 遵	第167回日本獣医学 会学術集会	抄録集
R6. 10. 19～ 20	島根県内で検出されたバンコマイシン耐性腸 球菌の分子疫学解析	川上 優太	令和6年度獣医学術中国 地区学会	抄録集
R6. 10. 19～ 20	分子疫学解析による患者由来 <i>Campylobacter jejuni</i> の感染源の推定	林 宏樹	令和6年度獣医学術中国 地区学会	抄録集
R7. 1. 24～ 26	分子疫学解析による患者由来 <i>Campylobacter jejuni</i> の感染源の推定	林 宏樹	第42回日本獣医師会獣 医学術学会年次大会	抄録集
【ウイルス科】				
R6. 7. 5	下痢症起因ウイルスを対象としたマルチプ レックスPCRによるスクリーニング検査の導 入	安達 俊輔	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集 p44～p45
R6. 8. 23	同上	安達 俊輔	第67回中国地区公衆衛 生学会	抄録集 p93～p94
R6. 12. 8	イヌからの <i>Rickettsia japonica</i> 検出事例に ついて	藤澤 直輝	第28回リケッチア研究 会・第15回リケッチア 症臨床研究会合同発表 会	
R7. 2. 14	下水検体の濃縮及び核酸抽出方法の検討	安達 俊輔	令和6年度食品衛生監視 員等研究発表会	
【大気環境科】				
R6. 7. 5	季節ごとの島根県大気環境	松岡 勇希	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集 P48
R6. 9. 11 ～13	隠岐島における大気粉じん成分分析による大 気環境及び気候変動による影響についての考 察 隠岐島における40年間の大気粉じんの成分調 査(2)	江角 敏明	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集 P50
R6. 9. 11 ～13	同上	江角 敏明	第65回大気環境学会年 会	講演要旨集 P. 282
【水環境科】				
R6. 7. 5	宍道湖におけるアオコの発生予測及び要因の 解明について	小川智大	第63回島根県保健福祉 環境研究発表会	抄録集 P. 52-53
R7. 3. 17 ～19	斐伊川における高出水時のリンの動態把握	松本奈津実	第59回日本水環境学会 年会	講演集 P. 489

8. 2 研究発表会

第35回島根県保健環境科学研究所・島根県原子力環境センター研究発表会

開催日 令和7年1月21日
場 所 保健環境科学研究所
2階研修室・Zoom
参加人員 72人

演 題	発 表 者
コロナ後の呼吸器感染症の発生動向	常松 基子 (感染症情報管理スタッフ)
島根県内で検出されたバンコマイシン耐性腸球菌の分子疫学解析	川上 優太 (細菌科)
迅速検査キット前処理液からのウイルス遺伝子検出	藤澤 直輝 (ウイルス科)
島根県におけるオキシダントの濃度上昇	松岡 勇希 (大気環境科)
宍道湖における水草の繁茂と除去効果の検討	高木 智史 (水環境科)
放射線モニタリングにおけるLPWA通信に関する検討	加藤 季晋 (原子力環境センター)

8. 3 集談会

回	年月日	演 題	演 者
636	R6. 5. 15	科学研究費助成事業について 気候変動適応センターの業務について	川瀬 遵 江角 敏明
637	R6. 6. 19	島根県の地球温暖化対策の現状と取組 県内で検出されたバンコマイシン耐性腸球菌の遺伝子解析 知っておきたいお金の制度	嘉藤 健二 川上 優太 松本 奈津実
638	R6. 7. 17	島根県の感染症サーベイランスシステム 固定観念にとらわれると損をする法的理解と現場理解が求められた一例 理解型学習のすすめ ～足し算から考える数学、微積分・統計処理・VR～	糸川 浩司 石倉 凱 田中 孝典
639	R6. 8. 21	アデノウイルスの遺伝子検査 島根県大気環境のクラスター分析による分析紹介 放射線モニタリングにおける新たな無線通信技術LPWAの活用	和田 美江子 松岡 勇希 加藤 季晋
640	R6. 9. 18	ヘルペスウイルスについて ～身近にいるけど意外と怖いウイルス～ 我が暗闘 放調協年会開催について	藤澤 直輝 小玉 英生 宮廻 隆洋
641	R6. 10. 16	健診結果を活用した島根県の健康課題見える化を考える 電着したSi2N20膜のレーザー焼結による放射冷却特性の向上	加本 路恵 濱田 詩織
642	R6. 11. 20	エンテロウイルスの検査の検討について 環中心にパラジウムイオンを導入したフタロシアニン金属錯体の合成と一重項 酸素発生能 原発から10km～30kmの平常時モニタリングについて	安達 俊輔 乙原 翔大 松島 純也
643	R6. 12. 18	アライグマが保有する病原体 E. albertiiについて アオコってなんなの？ 放射線モニタリングについて	野村 亮二 小川 智大 山根 馨太
644	R7. 2. 19	島根県の梅毒の発生状況 カンピロバクター遺伝子型別法の改善に向けた検討 ストロンチウム90の分析について	常松 基子 林 宏樹 浅野 浩史
645	R7. 3. 19	Neural Networkを利用したOx濃度予測について 降水中のTN・TPに係るトレンド解析 島根原子力発電所の安全対策	倉橋 雅宗 福田 俊治 藤原 誠
646	R7. 4. 16	健康寿命に影響を与える生活背景・社会的要因を探る（第1弾 量的データの分 析結果より） 廃棄物研究の計画について	澄田 恵理 高木 智史

8. 4 保環研だより

No	発行月	内 容
175	2024年5月	1. “健康”に暮らすためにあなたは今から何をしますか？ 2. 酸化エチレンについて
176	2024年9月	1. ウイルス感染症と予防対策について 2. 空気中の放射性物質をリアルタイムで測定・監視できる！ ダストモニタシステムの紹介 3. 島根原子力環境センターではどんなものを測定しているの??
177	2025年1月	1. “健康”に暮らすために 2. 現在のPM2.5の状況について